



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 西島製作所

コード番号 6363 URL <http://www.torishima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原田 耕太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 姫野 寛文

TEL 072-695-0551

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	32,117	6.1	1,629	△31.5	1,483	△42.3	799	△46.3
23年3月期第3四半期	30,265	2.7	2,377	38.3	2,569	7.5	1,488	△14.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 778百万円 (123.3%) 23年3月期第3四半期 348百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	28.51	28.45
23年3月期第3四半期	53.05	52.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	57,836	31,356	53.3
23年3月期	61,178	30,968	50.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 30,831百万円 23年3月期 30,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	9.00	—		
24年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	0.2	3,100	△0.9	2,700	△26.5	1,350	△28.7	48.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	29,889,079 株	23年3月期	29,889,079 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,837,147 株	23年3月期	1,836,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	28,052,032 株	23年3月期3Q	28,050,293 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
(第3四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の財政・金融問題、中国経済の下振れ等により、全体としては景気の減速感が見られました。

わが国経済におきましては、東日本大震災から生産体制や供給網の回復・復興の動きに支えられ、景気回復への期待がありましたが、タイの洪水による影響や、円高、株価下落、電力不足問題等のリスク要因もあり、依然として先行きは不透明な状態にあります。

当ポンプ業界におきましては、海外向けの水資源・エネルギー関連需要があるものの、円高による競争力の低下、国内では財政再建策による公共投資の抑制傾向などが続き、受注競争は厳しい状況で推移しました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は30,792百万円（前年同期比9,152百万円増加）となりました。これを需要先別にみますと官公需は8,280百万円（前年同期比832百万円増加）、国内民需は4,897百万円（前年同期比1,091百万円増加）、外需は17,614百万円（前年同期比7,228百万円増加）となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は32,117百万円（前年同期比1,851百万円増加）を計上し、当第3四半期連結会計期間末の受注残高は45,890百万円（前年同期比9,605百万円減少）となりました。

利益面につきましては、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1,629百万円（前年同期比748百万円減少）、経常利益は、営業外収益として受取配当金を146百万円、営業外費用として為替差損を415百万円計上した結果、1,483百万円（前年同期比1,086百万円減少）、四半期純利益は、特別損失として投資有価証券評価損を527百万円計上した結果、799百万円（前年同期比688百万円減少）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3,342百万円減少し、57,836百万円となりました。これは主に、新規連結による有形固定資産の増加（前連結会計年度末比920百万円増加）などはありませんでしたが、回収促進による受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末比2,685百万円減少）及び保有株式の時価下落により投資有価証券の減少（前連結会計年度末比1,761百万円減少）などによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3,729百万円減少し、26,479百万円となりました。これは主に、前受金の増加（前連結会計年度末比893百万円増加）などはありませんでしたが、支払手形及び買掛金の減少（前連結会計年度末比1,776百万円減少）、短期借入金の減少（前連結会計年度末比682百万円減少）及び長期借入金の減少（前連結会計年度末比907百万円減少）などによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ387百万円増加し、31,356百万円となりました。これは主に、少数株主持分の増加（前連結会計年度末比328百万円増加）などによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算に関しては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,074	7,063
受取手形及び売掛金	23,358	20,672
商品及び製品	140	206
仕掛品	6,190	6,370
原材料及び貯蔵品	1,704	1,910
前渡金	937	969
繰延税金資産	1,391	1,302
その他	830	1,368
貸倒引当金	△89	△108
流動資産合計	42,537	39,756
固定資産		
有形固定資産	8,327	9,247
無形固定資産	246	258
投資その他の資産		
投資有価証券	8,516	6,754
その他	1,737	1,977
貸倒引当金	△186	△158
投資その他の資産合計	10,067	8,573
固定資産合計	18,640	18,079
資産合計	61,178	57,836

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,171	8,395
短期借入金	3,703	3,021
未払法人税等	359	40
前受金	2,630	3,523
賞与引当金	781	342
製品保証引当金	1,611	1,388
工事損失引当金	679	484
その他	2,011	1,813
流動負債合計	21,948	19,009
固定負債		
長期借入金	5,749	4,842
退職給付引当金	1,981	1,984
役員退職慰労引当金	15	17
債務保証損失引当金	98	98
その他	416	527
固定負債合計	8,261	7,470
負債合計	30,209	26,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,592	1,592
資本剰余金	7,803	7,803
利益剰余金	22,548	22,861
自己株式	△972	△972
株主資本合計	30,972	31,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36	△413
繰延ヘッジ損益	82	236
為替換算調整勘定	△225	△276
その他の包括利益累計額合計	△179	△453
新株予約権	51	72
少数株主持分	123	451
純資産合計	30,968	31,356
負債純資産合計	61,178	57,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	30,265	32,117
売上原価	23,332	25,524
売上総利益	6,933	6,593
販売費及び一般管理費	4,555	4,964
営業利益	2,377	1,629
営業外収益		
受取配当金	161	146
持分法による投資利益	55	37
受取賃貸料	51	50
その他	217	262
営業外収益合計	485	496
営業外費用		
支払利息	72	92
為替差損	106	415
その他	114	134
営業外費用合計	293	642
経常利益	2,569	1,483
特別利益		
固定資産売却益	76	—
投資有価証券売却益	—	53
特別利益合計	76	53
特別損失		
減損損失	—	1
投資有価証券売却損	1	—
投資有価証券評価損	—	527
関係会社出資金評価損	14	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	82	—
特別損失合計	97	528
税金等調整前四半期純利益	2,548	1,008
法人税等	1,036	140
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	867
少数株主利益	23	67
四半期純利益	1,488	799

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,553	△377
繰延ヘッジ損益	299	153
為替換算調整勘定	97	136
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△2
その他の包括利益合計	△1,163	△89
四半期包括利益	348	778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326	730
少数株主に係る四半期包括利益	22	47

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況 (需要先別の生産、受注及び販売の状況)

	需要別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増減 (△)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注高	官 公 需	7,447	34.4	8,280	26.9	832	11.2
	民 需	3,805	17.6	4,897	15.9	1,091	28.7
	外 需	10,386	48.0	17,614	57.2	7,228	69.6
	計	21,639	100.0	30,792	100.0	9,152	42.3
売上高	官 公 需	6,075	20.1	5,712	17.8	△363	△6.0
	民 需	3,611	11.9	4,261	13.3	650	18.0
	外 需	20,579	68.0	22,143	68.9	1,564	7.6
	計	30,265	100.0	32,117	100.0	1,851	6.1
受注 残高	官 公 需	11,687	21.1	9,096	19.8	△2,591	△22.2
	民 需	2,671	4.8	3,091	6.7	419	15.7
	外 需	41,136	74.1	33,703	73.5	△7,433	△18.1
	計	55,496	100.0	45,890	100.0	△9,605	△17.3

(注) 平成23年11月10日に発表いたしました、第2四半期決算短信の「外需」の受注高及び受注残高に一部誤記がありましたので、下記の通り修正して付記いたします(修正箇所は下線部)。なお、売上高については修正はありません。また、同四半期決算短信の「1. (1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載した受注高及び受注残高の関連個所の金額についても同様の修正となります。

	需要別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		増減 (△)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注高	官 公 需	5,596	36.2	4,839	<u>21.7</u>	△756	△13.5
	民 需	2,693	17.4	3,133	<u>14.0</u>	439	16.3
	外 需	7,179	46.4	<u>14,364</u>	64.3	<u>7,185</u>	<u>100.1</u>
	計	15,470	100.0	<u>22,337</u>	100.0	<u>6,867</u>	<u>44.4</u>
受注 残高	官 公 需	11,933	20.0	7,797	<u>16.3</u>	△4,135	△34.7
	民 需	2,693	4.5	3,189	<u>6.7</u>	495	18.4
	外 需	44,962	75.5	<u>36,779</u>	<u>77.0</u>	<u>△8,183</u>	<u>△18.2</u>
	計	59,590	100.0	<u>47,766</u>	100.0	<u>△11,823</u>	<u>△19.8</u>

以上